

令和4年度高知県多職種協働によるケアマネジメント実践研修会

介護の現場で仕事をしていると、複数の専門職の専門領域にまたがる課題に直面することはありませんか？

模擬事例を通し、それぞれの専門性を発揮しながら、多職種協働による支援についての研修会を開催します。



●主催 高知県【長寿社会課・在宅療養推進課】

●日時 令和5年2月19日(日)9:30~15:40

●場所 ZOOMによるオンライン

●講師 松川 竜也氏(神奈川県介護支援専門員協会 副理事長)

●対象者 **地域ケア個別会議参加関連職種**

主任介護支援専門員

地域包括支援センター職員

市町村職員

●定員 オンライン(視聴)200名程度

※主任介護支援専門員は資質向上研修を兼ねており会場参加のみ修了証を発行します。

●申込み〆切 令和5年2月1日(日)

●申込み方法 下記申込み専用サイトまたはQRコードの申込みフォームに必要事項(氏名、所属、職種等)を入力し申込みを行って下さい。

看護師・薬剤師・介護福祉士
歯科衛生士・管理栄養士
医療ソーシャルワーカー
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士

URL: https://s-kantan.jp/pref-kochi-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=4865

9:30~9:35	主催者挨拶 高知県子ども・福祉政策部 長寿社会課
9:35~10:35	研修「これから求められる多職種協働による支援とは」(仮題) 講師:松川 竜也氏
10:35~11:15	模擬事例の説明
11:15~12:10	専門職団体別グループ討議・事例提供者への質問
12:10~13:10	昼休憩
13:10~14:30	模擬事例を通じた模擬地域ケア個別会議
14:30~14:40	休憩
14:40~15:30	まとめ・質疑応答
15:30~15:40	閉会の挨拶 ※研修内容、時間は変更する場合があります

